

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申立書の写しは相手方に送付されますので、あらかじめご了承ください。

受付印	<input checked="" type="checkbox"/> 調停 家事 申立書 { 監護の分掌 } <input type="checkbox"/> 審判
収入印紙 円	(この欄に未成年者1人につき収入印紙1, 200円分を貼ってください。) <input type="checkbox"/> 印紙 (記入例) 離婚後に、母が父に対し医療に関する事項の分掌を定める場合 (貼った印紙に押印しないでください。) <input type="checkbox"/> 予納郵便切手 円

申立書を提出する裁判所

作成年月日

<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 家庭裁判所 御中 令和 <input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印 甲野花子 (印)
--	--

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 未成年者の戸籍謄本(全部事項証明書) <input type="checkbox"/>	準口頭
------	---	-----

申立人	本籍(国籍)	都道府県
	住所	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> 県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> 町 <input type="text"/> 丁目 <input type="text"/> 番 <input type="text"/> 号 <input type="text"/> アパート <input type="text"/> 号 (方)
	フリガナ 氏名	コウノ ハナコ 甲野花子 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 (<input type="text"/> 歳)
相手方	本籍(国籍)	都道府県
	住所	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> 県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> 町 <input type="text"/> 丁目 <input type="text"/> 番 <input type="text"/> 号 (方)
	フリガナ 氏名	コウノ タロウ 甲野太郎 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 (<input type="text"/> 歳)
未成年者	本籍(国籍)	都道府県
	住所	〒 - 申立人と同じ (方)
	フリガナ 氏名	コウノ シュン 甲野隼 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 (<input type="text"/> 歳)
※	本籍(国籍)	都道府県
	住所	〒 - (方)
	フリガナ 氏名	昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 令和 (歳)
※	本籍(国籍)	都道府県
	住所	〒 - (方)
	フリガナ 氏名	昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 令和 (歳)

監護の分掌を求めたい未成年の子について記入してください。

この欄に記載しきれない当事者は、「当事者目録」を使用し、記載してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。□の部分は、該当するものにチェックしてください。
※の部分は、申立人、相手方、未成年者等の区別を記載してください。

申 立 て の 趣 旨

未成年者の監護に関する事項のうち、医療に関する事項を分掌する者を、申立人と定める
との調停を求めます。

申 立 て の 理 由

1 申立人と相手方は平成〇年〇月〇日婚姻し、令和〇年〇月〇日に離婚しました。

未成年者の親権者は申立人と相手方双方で、現在申立人が未成年者と同居しています。

2 未成年者は、〇〇を患っており、定期的に通院治療や投薬を受けているほか、今後の症状と生活
状況を見ながらいずれ手術を受ける必要があります。しかし、相手方は、通院治療や投薬を受ける
ことに難色を示している上、手術にも消極で、治療方針全般について折り合いがついていません。

これまで、申立人が未成年者の通院に付き添い、病院への対応をしてきたので、申立人は、担当
医の治療方針も理解していますし、未成年者の病気のことよく把握しています。

3 したがって、治療全般について申立人が対応する方が、未成年者が適時に必要な治療や手術を受
けられると考え、本件を申し立てました。

父母間で意見が異なっている点について記載
してください。